

ただいま、高知 CST 認定証を授与されました 8 名の先生方を含め、平成 30 年度におきましては、初級、中級、昇級を合わせて合計 21 名の方々が高知 CST として認定されました。

まことにおめでとうございます。高知 CST 養成・育成事業運営会議議長として、心よりお祝い申し上げます。

→どうぞご着席ください。

皆さんは本 CST 養成プログラムに参加し、理科に関する様々な科目を履修されました。新しい知識や技能を学んだことで、先生方の自然観とものの見方、視野が広まったことと思います。さらにまた、教育に関する理論や教授法を改めて習得されたことで、今後、実地の理科の教材開発や授業方法をさらに向上していく素地も固まったのではないかと思います。

いうまでもなく、コア・サイエンス・ティーチャーの役割は、まずは子どもたちを理科好きにさせることです。子供は先生から大きな影響を受けます。だから、先生ご自身が、理科が大好きで何かに熱中して取り組んでいる姿を見せれば、きっと生徒も先生の回りに寄ってきます。きっかけは好奇心です。生徒の好奇心を引き出した時点で、すでに理科教育の導入の半分以上は成功でしょう。

このたび CST として認定・昇級されました先生方には、本 CST 養成プログラムで習得されました成果を活かし、教育現場における理科教育のリーダーとして益々ご活躍されることを祈念いたし、私からの告示とさせていただきます。

以上